

**新VISION**

アジアのリーダー都市  
ふくおか!プロジェクト

~25年後の『西区の宝』を考える~

西区職員提言チーム

# 西区全図



# 西区の概要

## 自然が豊か

- 市街化調整区域が西区の約75%
- 西区の半分以上を農地や山林が占める。
- 自然のままの海岸線が多い。
- 能古島，玄界島，小呂島の3つの島を有する。



柑子岳からの眺望

## 農漁業が盛ん

- 野菜の作付面積は全市の40%以上
- 花卉類の作付面積は全市の70%以上
- 漁業生産量は全市の70%以上



唐泊恵比須かき

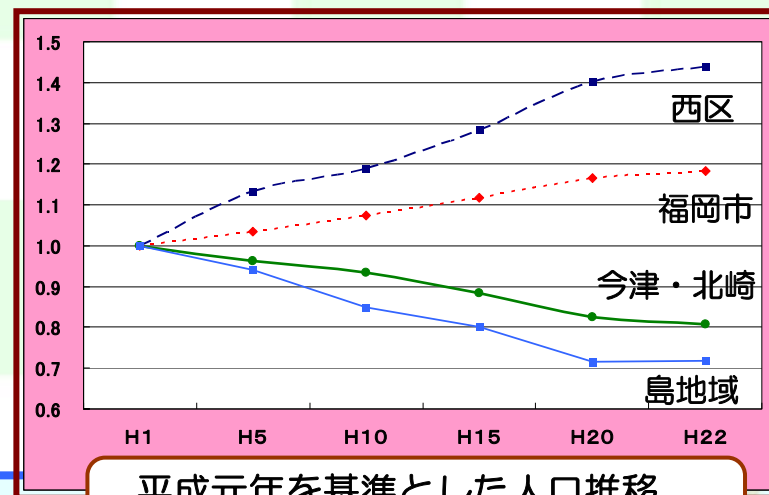
# 西区の概要



さいとぴあ

## 大規模開発

- ・ 近年，伊都区画整理などの大規模開発が進行中
- ・ 人口の伸び 7区中 第2位（H22—H17：約8%）



平成元年を基準とした人口推移  
(平成元年を「1.0」とする)

## 抱える課題

- ・ 人口減少・少子高齢化・公共交通機関の減少等の課題を抱える地域もある。

「西区の宝」を磨き，築き上げる！！

西区の25年後を見据えた提言



現在の「西区の宝」を磨き，  
新たな「西区の宝」を築き上げ，  
夢のある提言を検討していく。

# 今の西区のイメージは？

『魅力』 → さらに伸ばすには？

人の手が入っていない  
自然がたくさんある

農業・漁業  
市内最大

海岸線が長い

海・山  
景色がいい

島は魅力的

住みやすい

伝統行事が  
引き継がれている

地域コミュニティ  
が活発

7区の中で  
一番活気がある

西区に九州大学  
が移転

『課題』 → 改善するには？

地域格差  
がある

大きな直売所  
がない

西区の魅力をにぎわいに  
活かしてきれていない

車がなければ  
不便

交通機関が  
意外と不便

高齢化タウン  
の増加

# 現在の「西区の宝」

「西区基本計画」より  
(平成16年度策定)



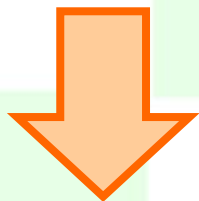
現在の「**西区の宝**」を残しながら、  
25年後はそれを**さらに磨く**。

# 「西区の宝」 現在の宝を磨く

## 身近にある多様な「自然」(1)

25年後のイメージ

- ① 今津～北崎の自然のままの美しい海岸線を残し続けている。
- ② 「今津干潟」がシンボリックなビューポイントになっている。  
(カブトガニ・クロツラヘラサギなどが生息)
- ③ 「かなたけの里公園」には年中、花が咲き乱れ、果物などの実りに溢れている。(菜の花・コスモス・ブドウ・ホタルの水辺など)



西区のひとときわ優れた自然美  
を『世界的遺産』へ



カブトガニ



クロツラヘラサギ



### 身近にある多様な「自然」(2)

25年後のイメージ

- ④地産地消直売所・花市場・レストランが開設され、西区の自然を「食べる」ことや、「香る」ことができる。
- ⑤西区の自然を「観ながら、触れながら」、ハイキングやアスレチックを楽しむことで、海や山の息吹が「聞こえてくる」。
- ⑥全国から注目を浴びるブランドが確立され、西区の魅力が広く発信されている。（大根・牡蠣・干物・花・料理・スイーツなど）



西区の魅力を賑わいに!!  
自然を『五感で味わう』



# 「西区の宝」

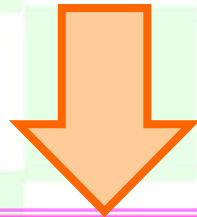
## 現在の宝を磨く

### 温もりのある「市民」



25年後のイメージ

- ①三世代交流センター（子どもプラザ・公民館・老人いこいの家）の開設により、子どもや高齢者の交流がさらに進んでいる。
- ②温かい市民により、人形芝居や獅子舞などの大切な伝統が引き継がれ、様々な市民団体があらゆるところで活躍している。
- ③地域防犯カメラが導入されて、夜、歩いていても安全なまちづくりが進んでいる。



困ったときは、  
『Help!!が言える地域づくり』へ



今津人形芝居

# 「西区の宝」 現在の宝を磨く

## 「大学」の知と人材



風レンズ風車

25年後のイメージ

- ①九州大学の伊都キャンパスへの移転が完了し、さらに附属の小中高校が新設され、学生の賑わいに溢れ、周辺地域との交流が広がり、一帯が「学園都市」として発展を遂げている。
- ②九州大学にて次世代エネルギーの開発が進み、身近なところで実用化されている。（風レンズ風車・水素燃料による自動車など）
- ③農漁業者と九州大学の共同研究により、新技術が次々に生み出されている。（カキ殻の新たな利用法・鳥獣被害対策など）

世界から注目される  
『学術エコ都市』へ



九州大学伊都キャンパス

# 検討会の様子



**新VISION**  
アジアのリーダー都市  
ふくおか!プロジェクト



# 25年後の新たな「西区の宝」とは？

魅力を気軽に味わえる

「リゾート」



みんなが安心して暮らせる

「福祉のまち」



いつでもどこへでも行ける

「便利なまち」



現在の3つの宝に加え、  
新たな3つの「西区の宝」を築き上げる。

# 「西区の宝」

## 新たな宝の構築

### 魅力を気軽に味わえる「リゾート」

★アジアからの  
観光客も注目!!

25年後のイメージ

- ①海・山の眺望を活かした、自然の中の「温泉リゾート」が開発され、人々の癒しのスポットとなっている。
- ②能古島が小戸や今津からロープウェイで繋がれ、また、3つの島（能古島・玄界島・小呂島）が観光潜水艇で結ばれるなど、身近な「都会のアウトドアリゾート」として、多くの人々が訪れている。
- ③海岸線にカフェなどを集積した「シーサイドカフェタウン」ができ、常に若者で賑わい、活気に満ちている。



中心部から30分の『1 Dayトリップ』  
～ふらっと、何度でも行きたいまち～



### みんなが安心して暮らせる「福祉のまち」

25年後のイメージ

- ①花や緑に囲まれ、病院・介護施設・スーパー・商業施設などが集積した高齢者にも過ごしやすいまちがあちこちでできている。
- ②だれもが生きがいを持って暮らせるまちができている。  
(高齢者や障がい者の雇用確保・音楽や舞踊の練習発表ができるホールなど)
- ③ 地域の見守り活動により、独居世帯も安心して暮らせるシステムが構築されている。  
(携帯電話ネットワークの活用・電子掲示板による情報提供など)



どこでも活気があって  
『住みやすいまち』へ

# 「西区の宝」 新たな宝の構築

## いつでもどこへでも行ける「便利なまち」

25年後のイメージ

- ① 姪浜～橋本が地下鉄で結ばれることにより、福岡の地下鉄環状線が完成し、利便性が向上している。
- ② 北崎～今津～九州大学～九大学研都市駅などの拠点が無入モノレールで結ばれ、交通不便地が解消されている。
- ③ いろいろな地域でコミュニティバスの運営が広がり、より細かい、バリアフリーな交通網が広がっている。
- ④ 離島への移動時間が、高速船の導入で半分になり、住む人・来る人にとって便利になる。

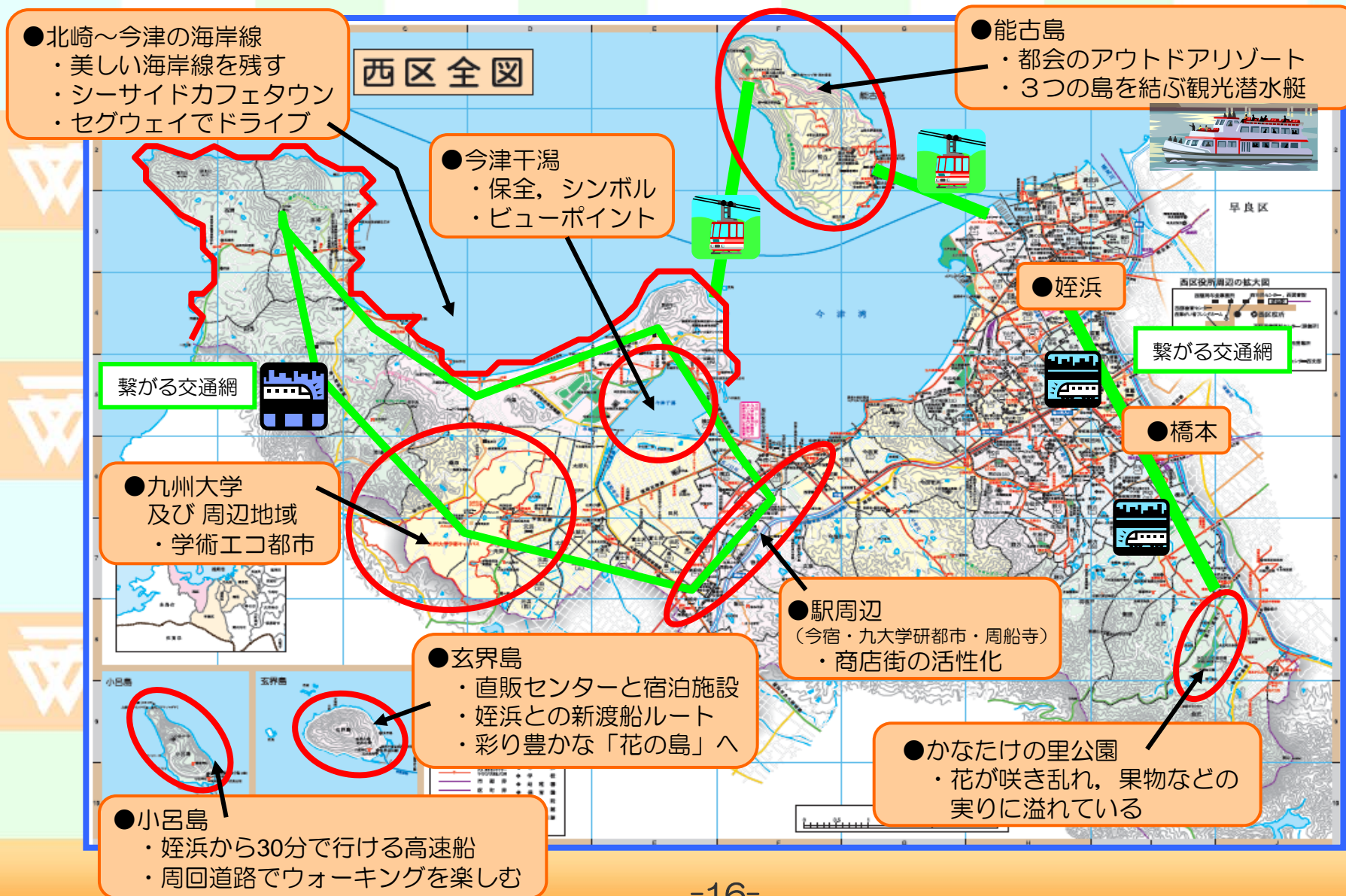


お出かけしやすい『交通』で  
住む人・来る人の回遊が盛んに!!





# 25年後の西区は？ (イメージ図)



# 25年後の「西区の宝」

温もりのある

「市民」

身近にある多様な

「自然」

「大学」

の知と人材



25年後は「西区の宝」が  
『6つの西区の宝』になっている。



みんなが安心して暮らせる

「福祉のまち」

魅力を気軽に味わえる

「リゾート」

いつでもどこへでも行ける

「便利なまち」

# 25年後の「西区のキャッチコピー」



- ★花と緑・生き生きとした笑顔と  
人の温もりがあふれるまち★
- ★伝統や自然と発展した近代文化が  
ほどよく調和するまち★
- ★気軽にふら～っと出かけたくなる  
身近なリゾート地★



**新VISION**

アジアのリーダー都市  
ふくおか!プロジェクト

~25年後の『西区の宝』を考える~

西区職員提言チーム

新ビジョン検討のための「西区職員提言チーム」メンバー表  
 ～25年後の『西区の宝』を考える!!～

所属	氏名
区政推進部 総務課 防災・安全安心係	田中 誠
地域支援課 地域支援係長	松崎 富幸
企画振興課 振興係	糸山 勲
市民部 納税課 滞納対策係	片桐 美紀
保険年金課 保険係	川内丸 綾
西部出張所 市民相談係	別府 俊一郎
地域整備部 管理調整課 管理係	横尾 勇平
土木第1課 維持係	吉田 翼
保健福祉センター 福祉・介護保険課 介護認定係	吉田 加奈子
子育て支援課 こども相談係	長通 重美
健康課 企画管理係	松島 奈美
地域保健福祉課 地域保健福祉係	津原 有紀
保護課 第3係	川崎 勉
衛生課長	満生 美保

【事務局】

所属	氏名
区政推進部長	仁井山 なおみ
区政推進部 企画振興課長	堀川 拓治
企画振興課 企画係長	倉掛 速雄
企画振興課 企画係	村中 康英